診療の基本

A Standard for Medical Care and Clinical Practice

処方箋

Prescription

処方箋は医師から薬剤師への伝達的手段として重要なものである。情報が確実に伝わらなければ治療効果が得られないばかりか、重大な事態へと発展しかねない。処方箋とはいかなるのものなのかを十分に理解しておく必要がある。

I. 処方の基本事項

[医師の資格と医薬品]

保険診療において医師は都道府県知事に保険医としての申請を必要とし、厚生労働大臣の定める医薬品(薬価基準に収録されている医薬品)を投与する。麻薬の場合は保険医以外に麻薬使用者免許証を必要とする。

[処方箋の記載事項]

医施則第21条、療担則第23条より次のことを記載しなければならない。

1. 患者氏名
2. 年齢
3. 薬名
4. 分量
5. 用法
6. 用量
7. 発行(交付)年月日
8. 使用期間
9. 病院もしくは診療所の名称および所在地または医師の住所
10. 記名押印または署名
11. 保険者番号
12. 被保険者証・被保険者手帳の記号・番号

さらに公費負担の場合は公費負担者番号および公費負担医療の受給者番号麻薬処方箋の場合は上記に加え、麻薬使用者の免許証番号と患者の住所を記載しなければならない。

[投薬の方針]

1. 医師法第22条において、治療上薬剤の投与が必要であると認められた場合には、患者(または現にその看護に当たっている者)に処方箋を交付しなければならない。ただし、患者(または現にその看護に当たっている者)が処方箋の交付を必要としないことを申し出た場合や以下の事項に該当する場合はこの限りではない。

- (1) 示的効果を期待する場合において、処方箋を交付することがその目的達成を妨げるおそれがある場合
- (2) 処方箋を交付することが診療または疾病の予後について患者に不安を与え、その疾病の治療を困難にするおそれがある場合
- (3) 病状の短期間ごとの変化に即応して薬剤を投与する場合
- (4) 診断または治療法の決定していない場合
- (5) 治療上必要な応急の措置として薬剤を投与する場合

- (6) 安静を要する患者以外に薬剤の交付を受けることができる者がいない場合
- (7) 覚せい剤を投与する場合
- (8) 薬剤師が乗り込んでいない船舶内において薬剤を投与する場合
2. 治療上1剤をもって足りる場合は1剤を投与し、必要があると認められた場合に2剤以上を投与する。
3. 同一の薬剤は、みだりに反復せず、症状の経過に応じて投薬の内容を変更するなど考慮する。
4. 栄養、安静、運動および職場転換その他療養上の注意を行うことにより、治療の効果をあげることができると認められる場合は、それらに関し指導を行い、みだりに投薬してはならない。
5. 投薬量は、予見することができる必要期間に従ったものでなければならない。厚生労働大臣の定める内服薬および外用薬については、当該厚生労働大臣の定める内服薬および外用薬ごとに1回14日分、30日分または90日を限度とする(表1)。
6. 注射薬は患者に療養上必要な事項について適切な注意および指導を行い、厚生労働大臣の定める注射薬に限り投与することができることとし、その投与量は、症状の経過に応じたものでなければならず、厚生労働大臣の定めるものについては当該厚生労働大臣の定める内服薬および外用薬ごとに1回14日分、30日分または90日を限度とする(表1)。

II. 記載の実際

[記載の注意]

1. 処方箋は公式の文書であるためボールペン等を用いる。
2. 訂正に際しては、処方医が訂正したことを明示する。訂正事項は重ね書きはせずに二本線で抹消し訂正個所に処方医が押印する。

[処方箋の書きかた]

① 保険関係の事項

1. 公費負担者番号：医療券等に記載されている公費負担者番号を記入する。二種の公費負担医療が併用される場合もそれぞれ記入する。
2. 公費負担医療の受給者番号：医療券等に記載されている受給者番号を記載する。老人医療については健康手帳の医療受給者証に記入されている受給者番号を記載する。
3. 保険者番号：設定された保険者番号を記入する。
4. 被保険者証・被保険者手帳の記号・番号：記号および番号を記入する。

(表1) 投与期間に上限が設けられている医薬品

1. 14日分を限度とされる医薬品
(1) 麻薬および向精神薬取締法に規定する麻薬
(2) 麻薬および向精神薬取締法に規定する向精神薬
(3) 薬価基準に掲載されて1年を経過していない新医薬品
2. 30日分を限度とされる医薬品
(1) 内服薬：アルプラゾラム、塩酸メチルフェニデート、オキサゾラム、クロキサゾラム、クロチアゼパム、クロルジアゼポキシド、プラゼパム、フルジアゼパム、プロマゼパム、ペモリン、メダゼパム、ロフラゼプ酸エチルまたはロラゼパムを含有する内服薬ならびにクロルプロマジン・プロメタジン配合剤、臭化メペンゾラート・フェノバルビタール配合剤およびプロキシフィリン・エフェドリン配合剤
(2) 注射薬：塩酸モルヒネまたは塩酸ブレンオルフィンを含有する注射薬
3. 90日分を限度とされる医薬品
ジアゼパム、ニトラゼパム、フェノバルビタール、クロナゼパムまたはクロバザムを含有する内服薬およびフェニトイン・フェノバルビタール配合剤

処方せん

(この処方せんは、どの保険薬局でも有効です。)

公費負担者番号										保険者番号								
公費負担医療の受給者番号										被保険者証・被保険者手帳の記号・番号								

患者	氏名		男女	③
	生年月日	明治・大正・昭和・平成	②	④
	区分			⑤

③ 保険医療機関の所在地及び名称
 ④ 電話番号
 ⑤ 保険医療機関での自己負担区分
 ⑥ 印

交付年月日	⑥	処方せんの使用期間	⑦	特に記載のある場合を除き、交付の日を含めて4日以内に保険薬局に提出すること。
-------	---	-----------	---	--

処方	⑧
----	---

備考	⑨
----	---

調剤済年月日	平成 年 月 日	公費負担者番号							
保険薬局の所在地及び名称		公費負担医療の受給者番号							

- ②患者欄
1. 氏名
 2. 生年月日：年号の該当欄に○をつけ、生年月日を記入。
 3. 性別：投薬を受ける者の性別に○をつける。
 4. 区分：被保険者、被扶養者の該当するものに○をつける。

③保険医療機関の所在地及び名称

都道府県知事に届け出た保険医療機関の所在地および名称を記載。

④電話番号

保険医療機関の電話番号を記載。厚生省の通知では「原則として記入，省略可能」とあるが，疑義紹介などで処方医と連絡をとる必要となることもあるので，必ず記載する。

⑤保険医氏名

処方箋を発行した保険医が署名する。ゴム印やワープロ等での記名の場合は押印する。

⑥交付年月日

処方箋を交付した年月日を記入する。

⑦処方箋の使用期間

通常，交付の日を含めて4日以内であり，この場合は記入しなくともよい。しかし，特殊な場合はその年月日を記入する。

⑧処方欄

処方する薬剤は薬品名，分量，用法および用量を省略せず，正確な綴りで誰にでも読める字体で記載する。複数の薬剤を処方する場合は処方の意図や用法に従って件数の通し番号を記入する。また，余白ができた場合には，「以下余白」と書くか，余白部分に斜線を引く。

1. 薬品名

薬名は商標(薬価基準に記載されている名称)，剤形(カプセル，錠など)，規格単位(mg, g, %など)を記載する。

2. 分量

内服薬や坐剤は1日分の投与量を記載する。この際，分量の単位(カプセル，錠，mg, gなど)は必ず記載する。頓服薬の場合は1回分の投与量を記載する。軟膏や点眼薬，内服用滴剤では総投与量を記載する。

3. 用法および用量

内服，坐剤：服用回数(1日3回，4回など)，服用時点(毎食後，毎食前など)，投与回数(3日間，7日間など)を記載する。服用に関して留意事項があれば記載する。

頓服薬：服用時点(痛いとき，便秘時など)，投与回数(3回，7回など)を記載する。服用に関して留意事項があれば記載する。

外用薬(軟膏など)：1日の使用回数，使用時点，使用部位，総使用量を記載する。また，留意事項があれば記載する。

投薬量に制限はないが，予見することができる必要期間に従ったものでなければならない。しかし，厚生労働大臣の定める内服薬および外用薬については，当該厚生労働大臣の定める内服薬および外用薬ごとに1回14日分，30日分または90日を限度とする(表1)。

⑨備考欄

保険調剤薬局への留意事項があれば記載する。また，麻薬を処方する場合には，麻薬取締法第27条に規定する患者住所，麻薬使用者の免許番号を記載する。

《参考文献》

1. 東京大学医学部附属病院薬剤部編. 臨床医のための処方せんの書きかた 改訂第2版. 東京：文光堂，1994；1—25
2. 社会保険/老人保険 医科診療報酬点数表 平成14年4月版. 東京：社会保険研究所，2002；216—222
3. (社)日本産婦人科医会. 医療保険必携，東京：日本産婦人科医会，2004；114—120
(五味淵秀人*)

*Hideto GOMIBUCHI

*Department of Obstetrics and Gynecology, International Medical Center of Japan, Tokyo

Key words : Prescription · Writing · Medical insurance